# 市教育委員会が無料「スマイル塾」を開講 ―寝屋川市―

市内全域の小学校5・6年生、中学生全員を対象にした「寝屋川スマイル塾」がスタートして4ヶ月が経過した。小・中学生たちの通学している教室で授業時間以外の土曜もしくは日曜に級友が集い学ぶ。参加費、教材費すべて無料。寝屋川市教育委員会が主催して民間企業が指導にあたる。

タブレットで自学自習

8月5日、猛暑の夏休みにもかかわらず、寝屋川第5小学校には、机に向かう小学たちの姿があった。一斉授業のピリピリした雰囲気はなく、ひとり1人が自分の課題に向かう。傍らで講師がマンツーマンで寄り添う。この塾の大きな特徴は、タブレット学習によって、個々の学習速度を把握している事。塾の宿題ドリル学習が家庭できちんとしているか、学習動画を見て復習しているかなどはID検索で何番の子がどれだけ見ているかなどチェックするという。また、塾欠席者への連絡も怠らずに、個別学習プランを作成。メールで送る宿題で、来塾出来なかった子への配慮も十分だ。各人の学習進捗状況は5月の入塾時に小学生は国語・算数、中学生は英語・数学のテストを行い、9月に到達度を確かめる。市ではすでに中学生を対象に採用していたこの塾。教育効果は実証済みでもある。全国的にも注目されている画期的な寝屋川市の事業だ。教育への税金投資は決して無駄にはならない。だが、守口市から問い合わせがあったが、北河内各市の動きはいまだ鈍いようだ。

講師の励ましのもと課題に取り組む